

雜  
文  
記附  
旅行記

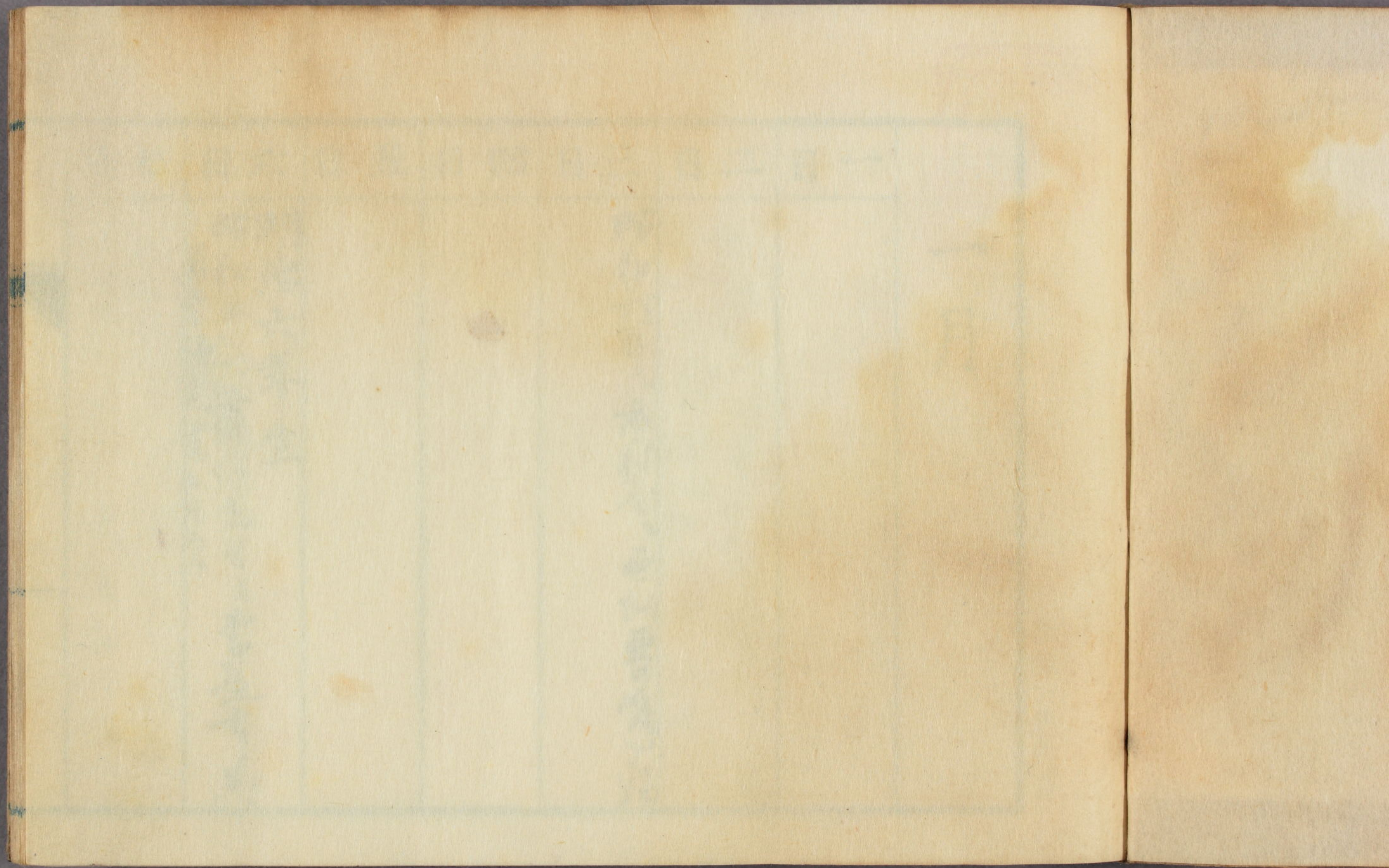
特別

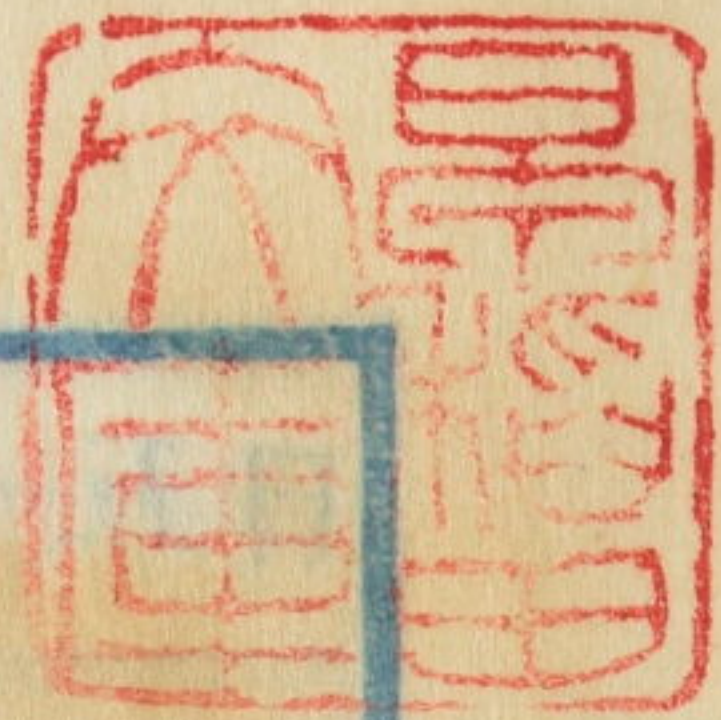
イ 4

3159

G3

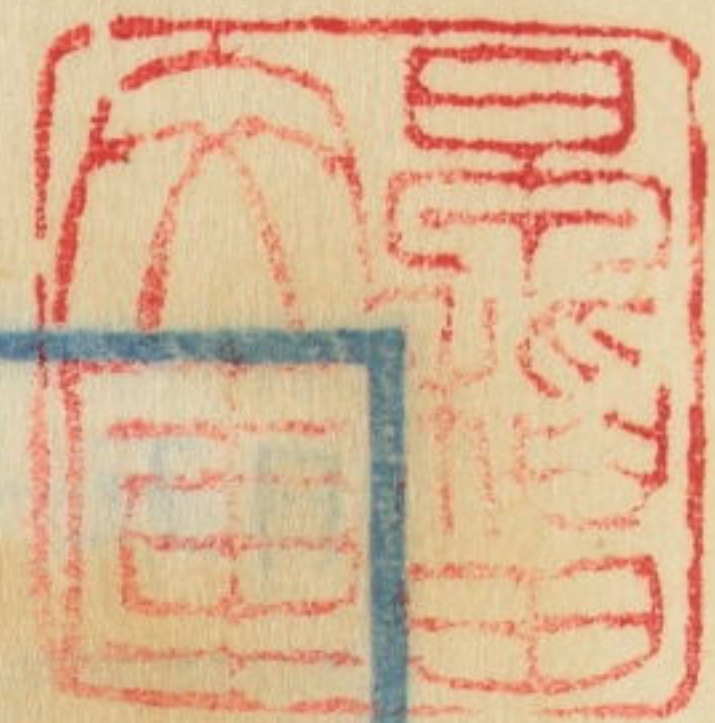
14  
3159  
G3





一月

天  
一  
月  
一  
日



一月

日七 日六 日五 日四 日三 日二 日一

昭和六年、市村全、西郷要の宛之物

明治六年生  
昭和五年、五ノ絶句書キモラフ 西郷休先生より、李長吉馬

大三十五、甚之助森龜治辨  
名出系

大三十四年、笹野陸初之來ル

昭和五年、朝七時谷地ノ姉死亡  
温讓院仁孝修徳大姉

池ノ端中島屋製衣

日八	日九	日十	日一十	日二十	日三十	日四十	日五十
----	----	----	-----	-----	-----	-----	-----

日六十

己酉二條城下六角堂ヲ見ル

己酉八月廿四日、月山ノ入番參詣

日五十五

池ノ端中島屋製

己酉二條城下六角堂ヲ見ル

己酉(明治四二)男山八幡參詣

昭和六年東京館ニ月世界ノ女見ル  
昭和九年高子ノ為ニ下野汽船ヲ乘ル

大正十年、神代久十郎日三

日十二

日一廿

昭和四年姉ノ病ヲ谷地ニ見舞フ  
昭和九年伊豆露伴之生ノ病ニ泊

日三廿

伊豆片瀬温泉一泊(伊豆  
旅館)

日一世 日十三 日九廿 日八廿 日七廿 日六廿 日五廿 日四廿

大正十四、笹野氏卜神田川

大正九、千葉末治古河友人卜来

二月



日一世日

二月

日七 日六 日五 日四 日三 日二 日一

昭和元年大正天皇御大葬



日三十	日二十九	日二十八	日二十七	日二十六	日二十五	日二十四	日二十三
	昭和九、夜九時十分高子伊豆ヨリ 越前堤着						

日五十	日四十九	日四十八	日四十七	日四十六	日四十五	日四十四	日四十三

池、端中島屋製衣

日一世 日十三 日九廿 日八廿 日七廿 日六廿 日五廿 日四廿

三月

召口五年山女欠ヨリ理解的

日一世日

三月

昭和六年、山口政次ヨリ理解的  
手紙来ル。

日七 日六 日五 日四 日三 日二 日一

日八 日九 日十 日一十 日二十 日三十 日四十 日五十

昭和九、高子千種醫師之訃

新海竹太郎送葬(昭和元)

昭和五年、上野訃松亭三三杜  
南上芭蕉ト怒三三傳演

池、端中島屋製

日六十

昭和五年、金山ノ徒姉死(十八日)  
電報ニテ通知

おかげ

日五十一

昭和五年、上野豹松亭ニテ杜  
甫ト芭蕉ト怒ニテ演

池ノ端中島屋製

日六十

昭和五年、金山ノ徒姉死ニ(十八日  
電報ニテ通知)

日七十

昭和

日八十

日九十

日十二

大正十、千葉末治死、香貫三。

日一廿

日二廿

昭和九、高子腦腫決ト云

日三廿

日一廿	日十三	日九廿	日八廿	日七廿	日六廿	日五廿	日四廿
						昭和四年 靈葬死去	

昭和四年  
荒川放水路高子光子  
昭和九年  
前十一日高子死亡  
淨土  
妙高天姫

四月



日一	世日
昭	和四年
荒川放水路	高子光子
昭	和九年
高子死	乙(淨志)
妙高	大姊

四月

日七	日六	日五	日四	日三	日二	日一
大正十、山口慶作来心			昭	和七、	黄橙連下百草、生蓮	
			昭	和九、	高子葬并送	

十日六  
杜詩一卷

日五	日四	日三	日二	日一	日十	日九	日八
	昭和六年 隈下篠崎 花見			昭和五年 金山ノ六 右工門 花見		昭和七年 隈花見 中野田 三田 共二三 里	

池端中島屋製

日五十一日

池、端中島屋製

杜詩一卷

日三十日 日二十九日 日二十八日 日二十七 日二十六

昭和十五年、出原大社、  
平神社、竹生島書官山号参拜

日一廿 日十三 日九廿 日八廿 日七廿 日六廿 日五廿 日四廿

昭和六年秋  
藝志三志寄  
昭九  
飛鳥山花見  
笹川為平死

出雲大社  
琴平神社  
矢多詣ヨリ  
帰ル

五月

辛卯出京

日一	世日
出雲大社・琴平神社 参詣ヨリ 帰ル	

五月 辛卯出京

日七	日六	日五	日四	日三	日二	日一
昭和九年 利根松坂 氏ト同基			昭和二年 谷中天王寺 野二疏閑 業平 午前九時 乗車	昭和六年 三寶寺池 行キ 中村常三郎氏 天津ニテ死セ		

昭和九年  
利根松坂  
氏ト同基

十日六	
-----	--

日五	日四	日三	日二	日一	日十	日九	日八
ノ上諏訪温泉	ノ下呂温泉	昭和一七、片山津温泉	和倉	戊申神戶ニテ大智丸ニ投ル	小木港淺井家宿	戊申此初大坂南本所葛谷一泊	能本山參詣
					明治四一戊申東京出發渡清ノ途ニ上	昭和元、渡辺町ヨリ初音町ニ移轉	昭和一七、夜九時上野發、急行ニテ入玉
						和倉温泉著	沢ニ向
						昭和一七、九州旅行散是	

池ノ端中島屋製表

日五十一

之上諏訪温泉

池ノ端中島屋製

日三廿 日二廿 日一廿 日十二 日九十 日八十 日七十 日六十

戊申、天津着

昭和四年豐宗ト鎌倉金沢行

平野北村十介九州行ヨリ物宅

日一廿 日十三 日九廿 日八廿 日七廿 日六廿 日五廿 日四廿

大正九、畑谷口ヨリ白雁鳥山虛  
空藏菩薩參詣(實ハ寒向江一泊習日ナリ)  
ッ小湊江口孫藏宅一泊

明治四〇年(丁未)東京出發伊勢參  
宮ノ途ニ上ル

伊勢參宮、下村實、栗老ニ逢フ、  
此夜笠置山下ニ泊ル(明治四〇)

戊申、北京着  
丁未、奈良見物、此系都一泊

丁未、清水北野、廣津、火山見物

伊勢參宮ヨリ歸京(明治四〇)  
昭和六、阪上總堂、森觀音參詣

六月



日一世日

伊勢参宮より帰京(明治四〇)  
昭和六、此ト上徳堂林觀音参詣

六月

日一

昭和九、露伴全集之抄多也、  
一部借懐ル(三〇〇〇)

日三

日四

日五

日六

昭和一三、葛飾區本田立石所、  
一九五〇、移轉敷金一〇〇〇〇月債  
昭和六、黄橙社中ト深大寺井頭  
行年

日七

日五十一日四十一日三十一日二十一日十一日十日九日八日

大三十一通鑑訣註了總紙  
數七九四四枚

昭和七、露伴先生卜立川齋  
端中島屋製

日六十一

日五十一

大三十一、通鑑訣註了、德紙  
數七九四四枚

昭和七、露伴先生卜立川齋中島屋製

日三廿 日二廿 日一廿 日十二 日九十 日八十 日七十 日六十

昭和四、初音所二階三疊成



日一世日

七月

戊申中村先卜於系天壇見物  
昭和八柱ニ墓地ヲ購フ

大正十五、西服經治郎死七

大正十五、山田清作氏飄亭總  
應

日七 日六 日五 日四 日三 日二 日一

日八	日九	日十	日一十	日二十	日三十	日四十	日五十
			戊申楊氏卜北京郊外萬姓園見物				

池端中島屋製

日六十
召口五、子皮石、五成(子)備

日五十一

池、端中島屋製

日六十

昭和五、丹波石、盆栽(竹)燻

日七十

日八十

日九十

山田氏自笑軒總應(大正十四年)

日十二

日一廿

昭和七、露伴先生同伴常橋三郎  
鄭ヲ釣ル。一ハふつこ

日二廿

日三廿

文雅堂、琳瑯園の先崎氏ト  
日吉河、湯元南阿弥波一泊

(昭和十五年)

日一廿 日十三 日九廿 日八廿 日七廿 日六廿 日五廿 日四廿

昭七、今ノ関氏ト手賀沼ニ也まへ  
昭七、今ノ関氏ト手賀沼ニ也まへ

昭七、露伴先生ト栗橋ニ鱸  
ヲ釣ル大ニ一ハふつこ

昭一四、箱根行。早雲山上湯一姚子  
湖尻一箱根松坂屋二泊

ク芦ノ湖ニ赤腹ブネウハス釣

ク十國峠ヨリ湯河原ニ下リ物系

昭一三。秩父行三峰山参詣  
ノ廿二。露伴先生率

八月



日一世日

昭和一二。秩父行三峰山參詣  
少世二。露伴先生卒

八月

日七 日六 日五 日四 日三 日二 日一

戊申、北京發天津、歸

大正十五、和田萬吉氏四子六人同  
道上總南白尾行、昭和十四年  
沼津行、(明植家別荘)植松家行

戊申、天津發

昭和十四、常州酒沼行、旅彼おめ  
二泊、翌日物京

昭和四年淺間山ニ登山  
幸田先生避暑別邸ニ泊  
前夜共

戊申、長崎着

日八 日九 日十 日一十 日二十 日三十 日四十 日五十

池、端中島屋製

以申新橋著

十日六

日五十一日

以申新橋著

大正十午前十時一卒抑叔母死七

昭和七、中島氏、手賀沼鮎釣

日三廿 日二廿 日一廿 日十二 日九十 日八十 日七十 日六十

池、端中島屋製

日一廿 日十三 日九廿 日八廿 日七廿 日六廿 日五廿 日四廿

--	--	--	--	--	--	--	--

九月

大正十六年東京大地震

日一世日

九月

大正十六、東京大地震

〃夜池ノ端焼

〃夜常盤奉壇焼

大正十六、文子卜焼跡見物

日七 日六 日五 日四 日三 日二 日一

十日六	十

日五十	日四十	日三十	日二十	日一十	日十	日九	日八
		昭和十三年伊豆湯ヶ野行					大正十二、三成氏と青山山行

池端中島屋製表

日三十	日二十九	日二十八	日二十七	日二十六	日二十五	日二十四	日二十三
			湯本氏卜手賀沼鯉釣				

日五十一	日五十

池端中島屋製衣



日一廿	日十三	日九廿	日八廿	日七廿	日六廿	日五廿	日四廿
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

昭和十六年  
葛飾ヨリ  
移轉

十月



日一世日

十月

日一

昭和七、今関吉田ニ氏トシ松川釣

日二

大正十五年ミンクノ蝶鳴ク

日三

日四

日五

昭和四、船尾榮太郎病ヲ聞ク  
此日ミンクノ蝶盛ニ鳴ク

日六

日七

十日六	
十日六	

日五	日四	日三	日二	日一	日十	日九	日八
		飛卜西新井行(昭和七)			大正十、竹を植)	昭和七、釣好會(支リ船橋沙魚釣 六十七尾)	

池、端中島屋製



日三十廿 日二十廿 日一廿 日十二 日九十 日八十 日七十 日六十

大正十五、清水町廿番地ヨリ渡  
 辺所一〇四四ニ移轉

日五十 日

十八

池ノ端中島屋製

日一廿 日十三 日九廿 日八廿 日七廿 日六廿 日五廿 日四廿

鎌倉行(昭和四)

昭和七、品川湾ボウ釣(五尾)

十一月

戊申、鞍馬貴船参詣(如多繁氏同行)

日一世日

十一月

戊申、鞍馬貴船参詣(加多繁氏同行)  
明治三六年一月三日、近長明  
寺寄寓。三九年十月山本氏ヨリニ由

昭和二〇、小鹿野ヨリ一宮ニ移轉

午後七時(大正十)原敬殺さる  
大正十六、久保田氏ト布施弁天祠参詣

大正十、夜山吉盛義氏ヲ訪フ

日七 日六 日五 日四 日三 日二 日一

十六日

戈申高雄梅尾紅葉見物

八日 九日 十日 十一日 十二日 十三日 十四日 十五日

--	--	--	--	--	--	--	--

池端中島屋製

日五十一日

池端中島屋製

日三廿 日二廿 日一廿 日十二 日九十 日八十 日七十 日六十

戊申高雄梅尾紅葉見物

大正十一、鶴田氏卜京都行

〃成孰院卜平井氏ノ庭見物

十二月

新編中道通覽

日一廿 日十三 日九廿 日八廿 日七廿 日六廿 日五廿 日四廿

初一日 晴 風和 雲少 氣爽 宜遊 宜遊

初七日 晴 風和 雲少 氣爽 宜遊 宜遊

初八日 晴 風和 雲少 氣爽 宜遊 宜遊



日一世日

十二月

日一

日二

日三

日四

日五

日六

日七

新編古史通考



日三十	日二十九	日二十八	日二十七	日二十六	日二十五	日二十四	日二十三

日五十一

十二月

池端中島屋製

日一世 日十三 日九廿 日八廿 日七廿 日六廿 日五廿 日四廿

--	--	--	--	--	--	--	--

日一世日

